

## ○必修領域

## 教育の最新事情と学校・教師の課題

講習番号	必-2
講習名	教職の専門性を支える学びと学習環境
講習動画視聴日程	7月26日(月)～8月1日(日)
時間数	6時間(講習番号「必-1」～「必-4」の全講習の受講が必要)
受講料	6,000円(「必-1」～「必-4」の全講習分)
担当講師	藤江 康彦
募集人員	100名
概要	<p>下記の3点から、教師としての子ども観、教育観、授業観などを省察し、学校教育の本質を追究しながら教育実践を創造していくための教師の学習や熟達とその環境づくりを意識することを目標とする。</p> <p>(1) これからの時代に求められる学校や学習環境について、with/post コロナの教育のありかたも模索しながら理解する。</p> <p>(2) 子どもを主体的・対話的で深い学びを実現する教職の専門性について、授業づくりの観点から検討する。</p> <p>(3) 教師にとっての学習環境である学校や教師集団のありようについて考察する。</p>
キーワード	「授業デザイン」、「教職の専門性」、「教師の学習環境」
受講者へのメッセージ	<p>いかなる時代でも、教職のもつ魅力や価値はきわめて高いものであると誰もが認識しています。他方で現代、学校教育は質的転換を迫られ教職の特徴のなかでも無境界性や不確実性がよりあらわになっています。教師とはどういう専門職なのか、実践の基盤にする理念はなにか、誇りをもって教職を続けるための環境要件はどのようなものか、ともに考えていきましょう。</p>
主な受講対象者	